

# 群馬県上野村 「mottECOうえの」プロジェクト 事業報告書



実施団体名：上野村役場

2026年2月

# 1 . 事業の目的

## < 事業の目的 >

上野村は2050年に向けて「食品ロス『ゼロ』」を宣言しており、このmottECOはその達成の手段のひとつとして非常に有用だと考えている。

このmottECOを上野村内にてしっかりと受け止めることはもちろんのこと、上野村にできるmottECOを体現することでローカル版mottECOのモデルを示すことを目的にモデル事業を実施した。

上野村が本事業を通じて最終的に実現したいことは、このmottECOを全国民が認知して実施している状況を作り出すことである。そのためには、山村過疎地域も含めた全自治体がmottECOにより積極的に関与することが重要であり、上野村が山村過疎地域のモデルを示すことで類似自治体の参入障壁は下がり、実現されると考えている。

また、上野村は定住人口こそ小規模だが観光客を含む交流人口の規模はそれなりにあり、年間30万人程度の観光客を受け入れている。この観光客にmottECOを認知している村民が積極的にアプローチすることで、mottECOの更なる大きなうねりが生まれると考えている。

# 1. 事業の目的

## < 課題 >

上野村は2050年に向けて「食品ロス『ゼロ』」を達成するため、手段としてmottECOを実施することが有用と考えている。

村内では3010運動が展開されている。加えて、宴会時などで村民は食べきれなかった料理を持ち帰ることは実施している。

課題は4項目挙げられる

mottECOの認知向上

食品ロス削減を念頭に置いた行動変容

感染症への対応

(酷暑化による)食中毒への対応



## < 課題への対応方針 >

「食べ残し持ち帰り = mottECO = 環境省施策」ということを認知してもらい、良循環を生む。

食べきるためにmottECOを知り、食べきれない時にmottECOを実施する感覚を醸成する。

(接触)感染症へのリスク低減を図る。

低温保存による食中毒回避の重要性を説く。

## 2 . 事業の内容

### 事業目標 mottECOの内容理解と認知向上

取組	実施内容	取組対象	実施時期
周知活動	<ul style="list-style-type: none"><li>・チラシ(引換券付)の配付</li><li>・mottECO容器の配付</li><li>・引換券を使用したイベントの実施</li><li>・高齢者宅に訪問してmottECOを解説</li><li>・上野村アプリ等による情報発信</li></ul>	上野村民	令和7年9月 から 令和8年1月
周知活動	<ul style="list-style-type: none"><li>・チラシ(割引券付)の配布</li><li>・上野村アプリ等による情報発信</li></ul>	来村観光客	令和7年9月 から 令和8年2月
広報活動	<ul style="list-style-type: none"><li>・自主番組の作成、放送(村内ケーブルTV、インターネット)</li><li>・地方テレビ局等への取材要請</li><li>・地域イベントを通じた広報活動</li></ul>	上野村民、群馬県民を念頭に置きつつより広域	令和7年8月 から 令和8年2月
アンケートの実施	<ul style="list-style-type: none"><li>・上野村民対象アンケートの実施</li><li>・来村観光客対象アンケートの実施</li></ul>	上野村民、来村観光客	令和7年7月 から 令和8年1月

### 3 . 事業の実施体制

#### 上野村役場保健福祉課

##### 【事業】

- ・ 上野村社会福祉協議会：チラシ(引換券付)の配付  
mottECO容器の配付  
高齢者宅に訪問してmottECOを解説
- ・ 上野村役場保健福祉課：引換券を使用したイベントの実施  
上野村アプリ等による情報発信

##### 【事業】

- ・ 上野村役場振興課：事業実施環境調整
- ・ 上野村産業情報センター：事業実施環境調整フォロー
- ・ 上野村漁業協同組合：チラシ（割引券付）の配布 割引業務対応含む  
（川の駅指定管理者）
- ・ 上野村農業協同組合：チラシ（割引券付）の配布 割引業務対応含む  
（道の駅指定管理者）
- ・ 上野村役場保健福祉課：上野村アプリ等による情報発信

##### 【事業】

- ・ 上野振興公社：自主番組の作成、放送（村内ケーブルTV、インターネット）
- ・ 上野村役場保健福祉課：地方テレビ局等への取材要請
- ・ 上野村夏祭り実行委員会：地域イベント(上野村夏祭り)を通じた広報活動

##### 【事業】

- ・ 上野村社会福祉協議会：上野村民対象アンケートの実施  
来村観光客対象アンケートの実施

## 4 1 . 事業の成果

### 【効果検証の方法】

#### < 定量的効果 >

- ・ 「mottECOを認知した」という状態をチラシにある引換券、割引券の使用をもって成立と定義。加えて、各アンケートの結果を加味して評価する。

#### < 定性的評価 >

- ・ 本事業に携わった各実施団体等へヒアリングを行い、事業実施前後のmottECOの感覚的な身近さ、広まり方の程度等を評価する。



## 4 2 . 事業の成果

### 【事業】

- ・上野村社会福祉協議会：チラシ(引換券付)の配付 **全世帯(約500世帯)に配付**  
mottECO容器の配付 **全世帯(約500世帯)に配付**  
高齢者宅に訪問してmottECOを解説 **約150人に実施**
- ・上野村役場保健福祉課：引換券を使用したイベントの実施 **80人実施**  
上野村アプリ等による情報発信 **計画通り実行**

### 【事業】

- ・上野村漁業協同組合：チラシ(割引券付)の配布 **割引業務対応含む**  
(川の駅指定管理者)  
**チラシ配付枚数約500枚、335回割引実施**
- ・上野村農業協同組合：チラシ(割引券付)の配布 **割引業務対応含む**  
(道の駅指定管理者)  
**チラシ配付枚数約500枚、426回割引実施**
- ・上野村役場保健福祉課：上野村アプリ等による情報発信 **計画通り実行**

### 【事業】

- ・上野振興公社：自主番組の作成、放送(村内ケーブルTV、インターネット) **計画通り実行**
- ・上野村役場保健福祉課：地方テレビ局等への取材要請 **群馬テレビで取り上げられる。**
- ・上野村夏祭り実行委員会：地域イベント(上野村夏祭り)を通じた広報活動 **計画通り実行**

### 【事業】

- ・上野村社会福祉協議会：上野村民対象アンケートの実施 **626人に実施**  
来村観光客対象アンケートの実施 **435人に実施**

## 4 3 . 事業の成果

### 【合言葉「mottECO うえの」に関する整理】

- ・ 村民や関係者の間で合言葉を言うことは、好意的に受け止められたと評価している。「mottECO」という共通言語を扱い共通の関心（食品ロスゼロの推進）を持つきっかけとなった。
- ・ 来村観光客の受け止めは様々だったと評価している。楽しんで実施する人がいる一方で、反応が薄い、合言葉を言うことを拒むといったケースも散見された。

### 【村民及び来村観光客アンケートの結果】

- ・ 事業実施の前後でアンケート調査を実施。
- ・ 上野村民の中でmottECOが飛躍的に浸透したことが確認できた。来村観光客では大きな変化は確認できなかった。



#### < 設問 > mottECOというワードを知っているか

上野村民 →実施前：5.8% 実施後：83.3%

来村観光客 →実施前：6.4% 実施後：4.2%

#### < 設問 > mottECOの取組内容知っているか

上野村民 →実施前：5.2% 実施後：77.3%

来村観光客 →実施前：3.2% 実施後：3.7%

## 4 3 . 事業の成果

### 【村内飲食店へのmottECO 容器活用・成果】

- ・ 村内で宴会を実施している 3 軒に協力を要請し、1 軒の実施となった。
- ・ 昼はレストラン、夜は居酒屋も兼ねる。実施期間は 1 2 / 5 ~ 2 / 1 0。
- ・ mottECO 容器の使用は 8 0 個。 宴会が多い、容器代が無料、上野村民は翌日に食べることも見込んで注文する場合があるという背景がある。

#### < オーナーの感想 >

mottECOの取り組みは、ここではこれまでも行ってきていること。上野村民の客とは（ある一定の）信頼関係があるので、持ち帰ることを拒んだりはしない。観光客はどうしても（自宅までの距離が長く）帰宅に時間がかかるので、遠慮してもらっている。



### 【ふるさと祭りでの実施事業の概要・成果】

- ・ 1 0 月 2 6 日（日）に開催。事前に全世帯に割引券付チラシを配布。
- ・ 1 9 ブースに協力を要請し、全ブース実施。割引券の使用は 3 6 枚。

#### < ブース出店者の感想 >

事業内容は良いと思うが、チラシ配布から祭り開催までの期間が短く周知が十分でなかった。次回に期待している。

# 4 4 . 事業の成果

## 【啓発資材について】

- ・「上野村民用」と「来村観光客用」の2種類のチラシを作成した。
- ・追加説明を求める人を想定して関連サイトの二次元コードを掲載した。来村観光客用は切り取り線下を「上野村道の駅・川の駅共通100円割引券」にしている。

表面

**mottECO(モッテコ)うえの  
スタートキャンペーン**

上野村では「2050年に向けた『Ueno5つのゼロ宣言』の宣言5-食品ロス「ゼロ」の実現に向けて取り組んでいます。

上野村民、並びに上野村にお越しの皆様へ食品ロスについて考え、削減への行動のきっかけとして「mottECO(モッテコ)」の普及・定着を図るキャンペーンを実施します。

「mottECO(モッテコ)」とは、環境省が提唱する飲食店などで食べきれなかった料理を自身の責任で持ち帰る取り組みの愛称です。上野村はこの環境省の提唱に賛同しており、食品ロスの更なる削減に向けて、全国民が「mottECO(モッテコ)」への理解を深め、積極的に関与することが重要と考えています。

ちっぴ  
エコ  
持ち帰ろう

《発行》上野村役場 保健福祉課

この印刷物は、環境省「令和7年度 食品の消費行動に伴う食品ロス削減対策導入モデル事業」の採択を受け作成しています。

切—リ—取—り—線

**合言葉は「mottECOうえの」**  
(モッテコ)

**令和7年度上野村ふるさと祭り300円割引券**

※上野村民が提供している出店ブースに限り使用できます。

使用者氏名：

※裏面をご確認ください。

裏面

**ECO**

食事は「楽しく・おいしく・食べきる」ことが望ましいですが、様々な理由から叶わない場面もでてくると思います。

例えば、上野村では3010運動に取り組んでおり、どうしても料理を残してしまう時に「mottECO(モッテコ)」を実践する、そのような食事を意識してみませんか？

つきましては、「mottECO(モッテコ)」を実践する上での留意点をまとめましたので、お役立て下さい。

※3010運動：環境省などによる、会食や宴会時での食べ残しによる食品ロスを削減するための取り組みです。乾杯からの30分間とお開き前の10分間は自分の席で料理を楽しみ、食べ残しを減らそうと呼び掛けることから「3010運動」と名付けられました。

<その1>  
食べきれないなら  
知恵と工夫で  
おいしく食べよう

<その2>  
冷やして保存  
熱を加えてすぐ食べよう  
感染症にも気を付けて

<その3>  
無理なく目指そう  
食べ物捨てない  
そんな社会へ

安全においしく  
いただくためのお約束

食品ロス  
ポータルサイト

切—リ—取—り—線

**合言葉は「mottECOうえの」**  
(モッテコ)

**素敵なシイタケ加工食品への引換券**

※令和7年度ふるさと祭りにて割引券として使用しなかった方に限り使用できます。

使用者記名：

※役場保健福祉課に引換券持参にてお越しください。 ※有効期限令和8年1月31日

## 5 . 今後の検討課題

「mottECO」というワードを認知してもらい、次の段階として理解を深めてもらうというイメージで事業を実施した。

上野村内では形を変えて繰り返し情報提供することで概ね達成できたが、広域的な展開は情報発信が十分でなく、課題が残る結果となった。

過疎地域でmottECOを実践する上で移動距離の長さは難点である。特に観光客は冷温で輸送することが不可欠だが、その準備ができていないケースは少ないと考えられる。

食品ロス削減への取り組みは肯定的に捉えられているが、食べ残しを持ち帰ることに対して懸念を示す人が一部いた。特に個人飲食店経営者は保健所の見解や指導等に対する懸念が強いと推測された。



## 6 . 事業終了後の展開

### < 対応方針 >

上野村は、mottECOを全国民が認知して実施している状況を作り出すことを目指している。それには、山村過疎地域も含めた全自治体がmottECOに積極的に関与することが肝要であり、引き続き上野村が山村過疎地域におけるモデルを示すことで、類似自治体の参入易化を図る。

#### 【継続事業：周知活動】

- ・ 上野村社会福祉協議会：チラシの配付  
高齡者宅に訪問してmottECOを解説
- ・ 上野村役場保健福祉課：上野村アプリ等による情報発信

#### 【継続事業：広報活動】

- ・ 上野振興公社：自主番組の作成、放送（村内ケーブルTV、インターネット）
- ・ 上野村役場保健福祉課：地方テレビ局等への取材要請
- ・ 上野村夏祭り実行委員会：地域イベント(上野村夏祭り)を通じた広報活動

#### 【検討中事業】

- ・ 上野村漁業協同組合：指定管理施設を活用した来村観光客向け周知活動  
(川の駅指定管理者)
- ・ 上野村農業協同組合：指定管理施設を活用した来村観光客向け周知活動  
(道の駅指定管理者)
- ・ 上野村役場保健福祉課：啓発グッズ(木製コースター)の開発、群馬県庁との協同

## 7. 横展開へのポイント

### 【イベントを活用した賛同者拡大】

本事業では「上野村夏祭り」にてmottECOのメッセージ花火を打ち上げることで賛同者拡大を図った。このことは後の事業展開に大きなプラスをもたらし、円滑に事業を実施することができた。

### 【エシカル消費の拡大】

mottECOを実施している飲食店の利用を呼びかけることで拡大を図るという視点は非常に重要と考えている。特に来村観光客についてはチェーン展開してmottECOを実施している飲食店の情報を提供することで、地元でmottECOの実践者となってもらうことが効果的と結論付けた。



# 参考資料：アンケート集計結果

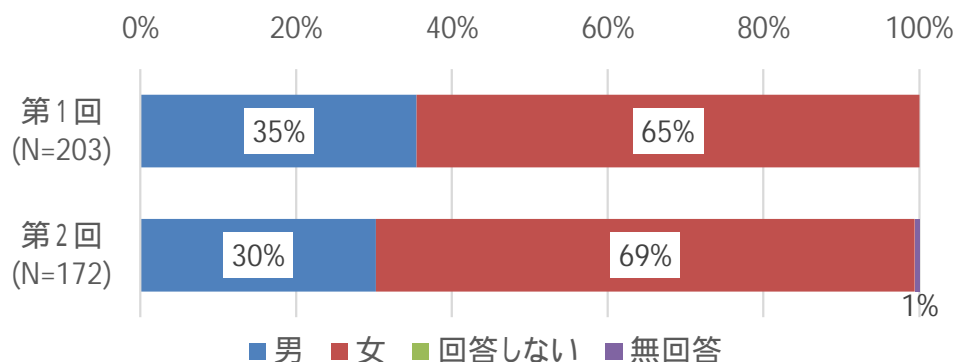
## < 参考資料目次 >

- ( 1 ) 村民向け調査結果
- ( 2 ) 観光客向け調査結果
- ( 3 ) 小学生 ( 3 年生 ~ 6 年生 ) 向け調査結果
- ( 4 ) 中学生向け調査結果
- ( 5 ) 事業所向け調査結果

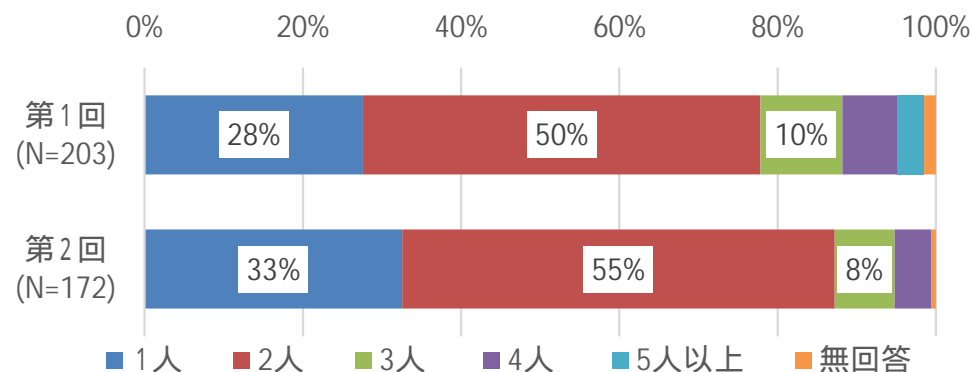
# (1) 村民向け調査結果

- 第1回、第2回を比較すると「 mottECOというワードを知っているか」(5%→84%)、「 mottECOの取組内容を知っているか」(3%→83%)について大幅に増えており、村民の8割以上はmottECOを認知している。
- 「料理を持ち帰ったことがあるか」「 家庭で食ロスに取り組んでいるか」などの設問は大きな変化はなかった。

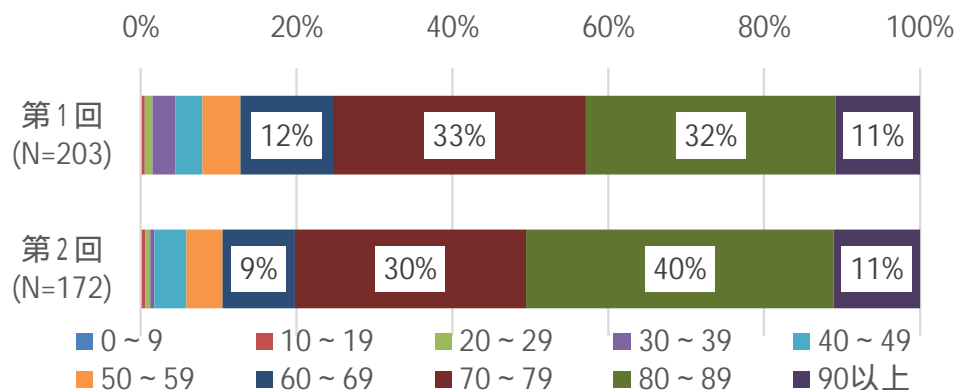
対象者性別



対象者の世帯人数



対象者の年齢



○調査方法

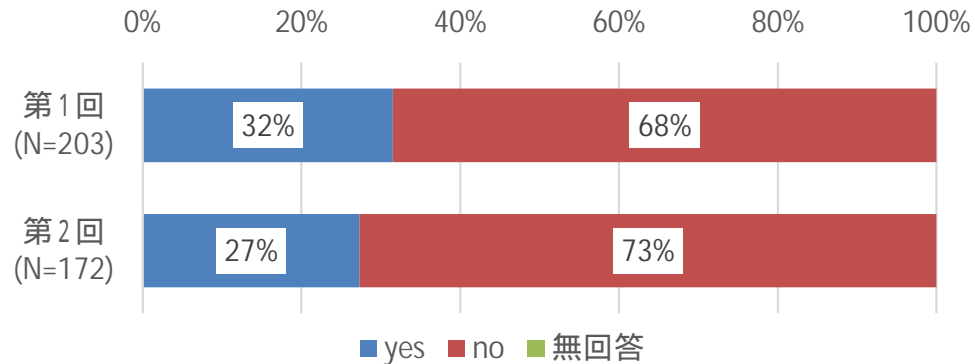
- 村民を対象に訪問面接調査にて聞き取り
- 社会福祉法人上野村社会福祉協議会の職員が各家庭に訪問して実施

○調査時期・回答数

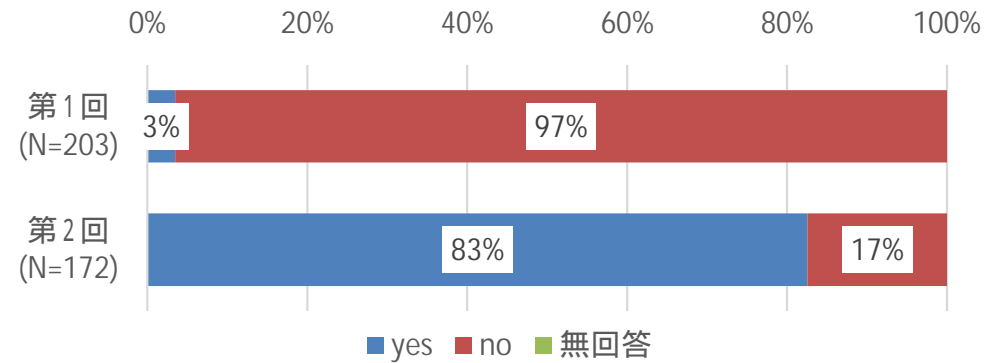
第1回：2025年8～9月（203件）  
第2回：2026年1月（172件）

# (1) 村民向け調査結果

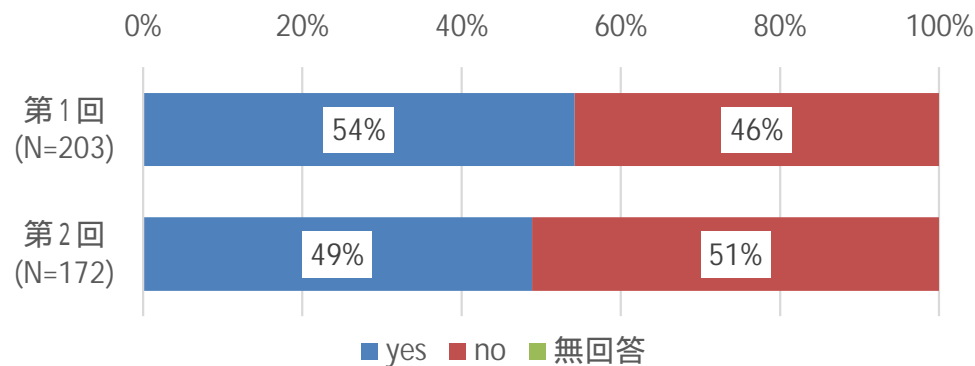
## 料理を持ち帰ったことがあるか



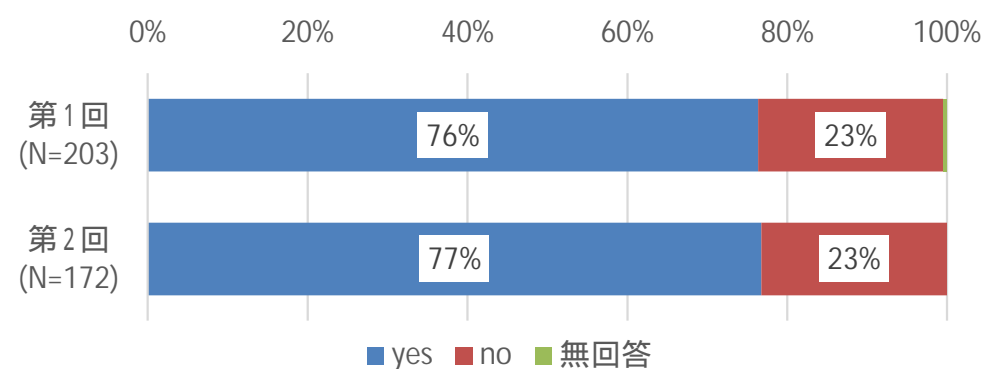
## mottECOの取組内容を知っているか



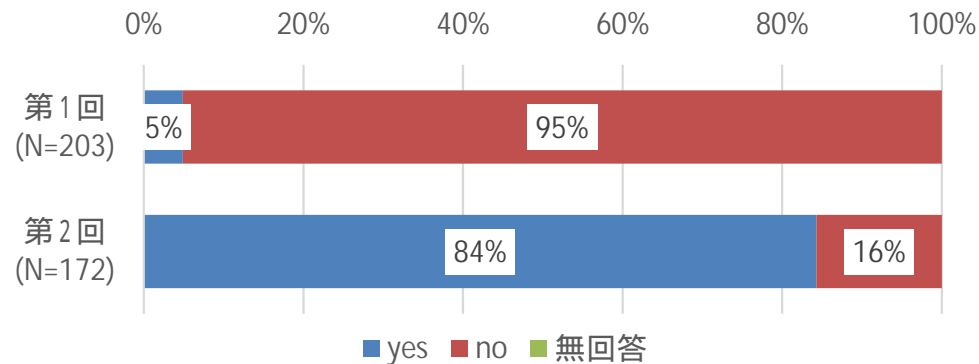
## 専用容器を知っているか



## 家庭で食ロスに取り組んでいるか



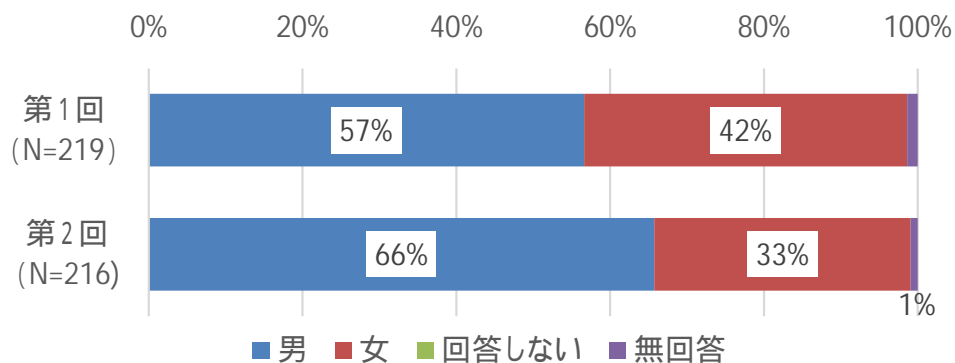
## mottECOというワードを知っているか



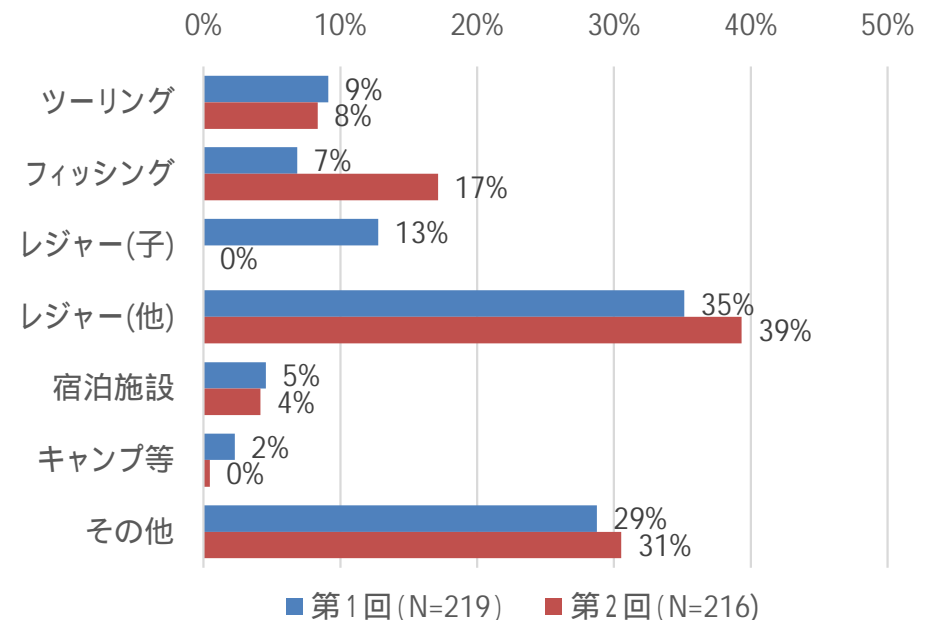
## (2) 観光客向け調査結果

- 上野村に来た主な目的について、「レジャー（他）」、「その他」の順に多く、次いで第1回（7～8月）では「レジャー（子）」、第2回（12～1月）では「フィッシング」が多い。
- 何回来たことがあるかという設問では第1回、第2回ともに「10回以上」が最も多く、「初めて」との回答はそれぞれ32%、13%であった。
- 「mottECOというワードを知っているか」「mottECOの取組内容を知っているか」といった回答に大きな変化は確認されなかった。

対象者性別



上野村に来た主な目的(複数回答)



### ○調査方法

- 道の駅上野、川の駅上野（上野村ふれあい館）に来訪した観光客を対象に対面調査

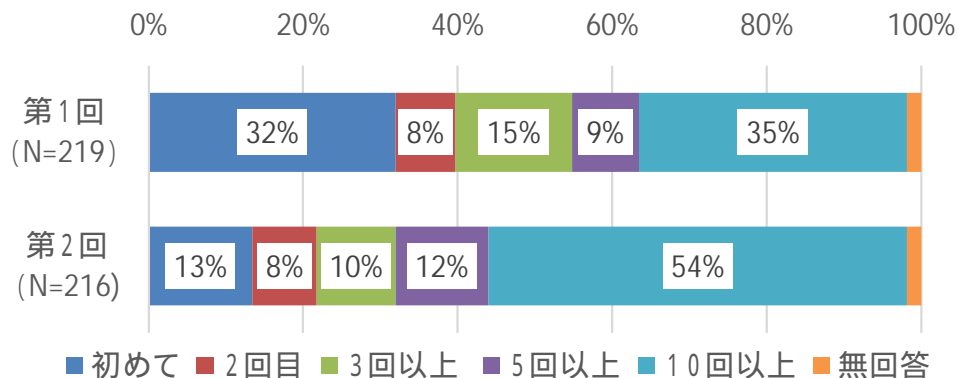
### ○調査時期・回答数

第1回：2025年7～8月（219件）

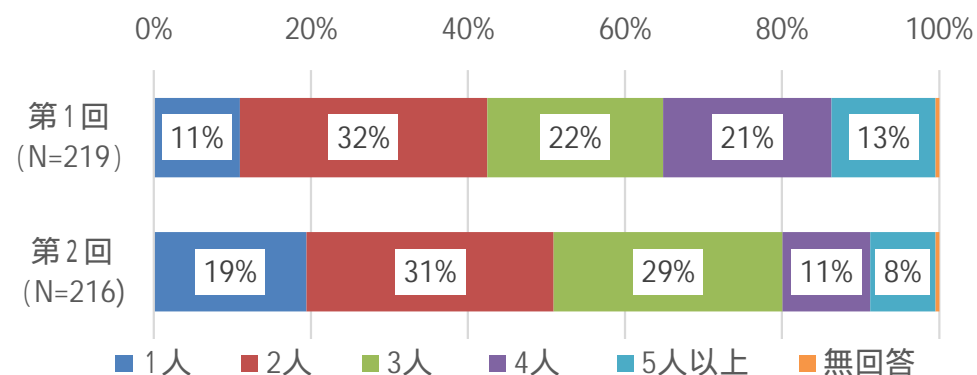
第2回：2025年12～2026年1月（216件）

## (2) 観光客向け調査結果

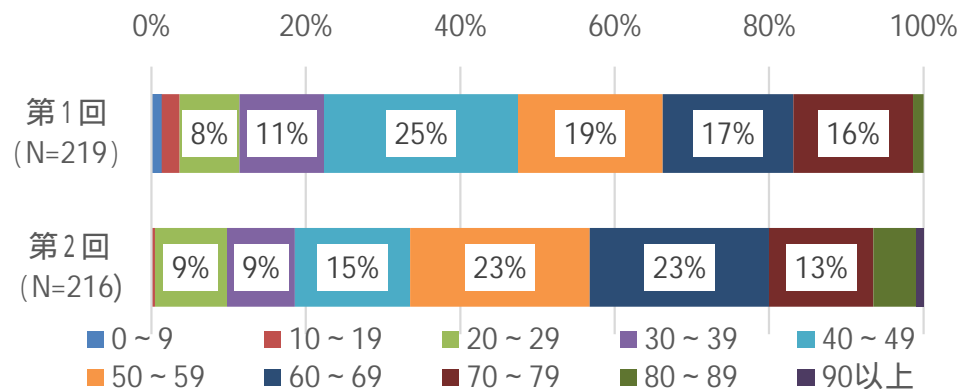
### 上野村に何回来たことがあるか



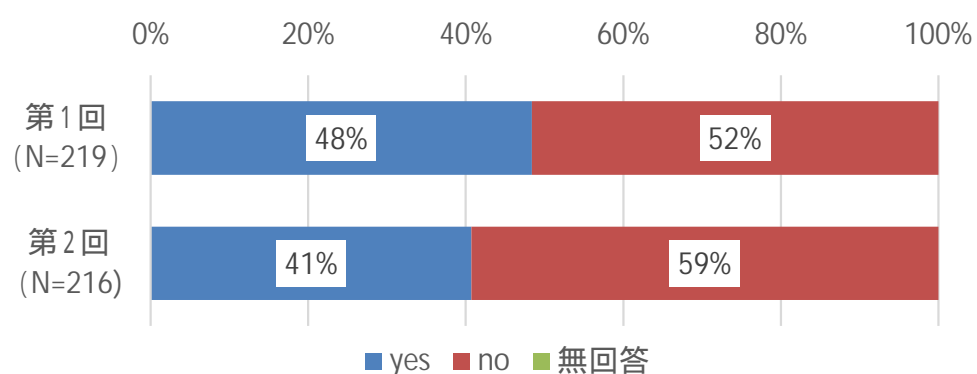
### 対象者の世帯人数



### 対象者の年齢

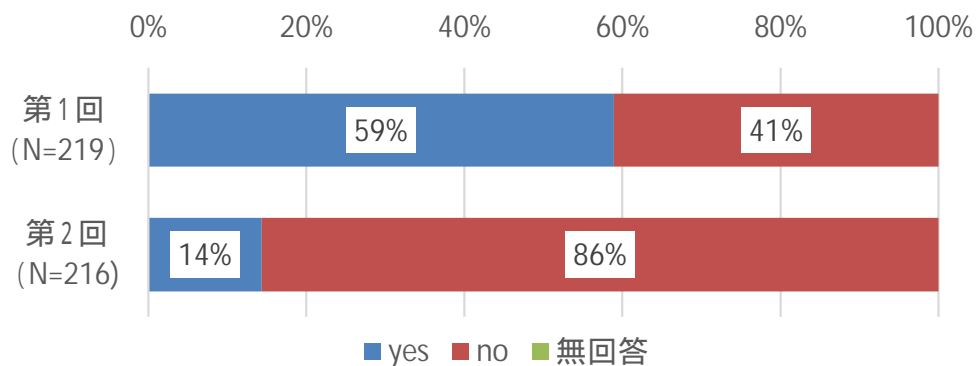


### 料理を持ち帰ったことがあるか

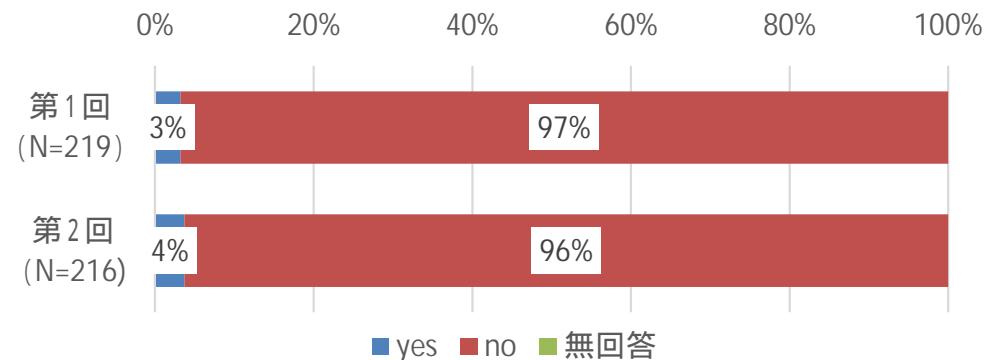


## (2) 観光客向け調査結果

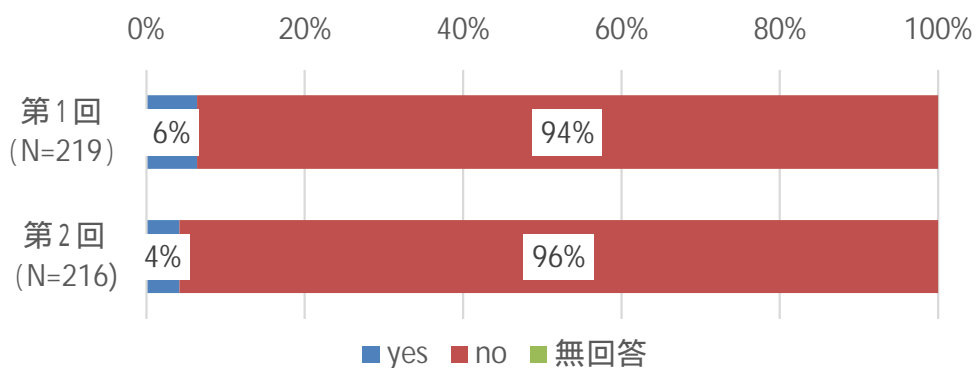
### 専用容器を知っているか



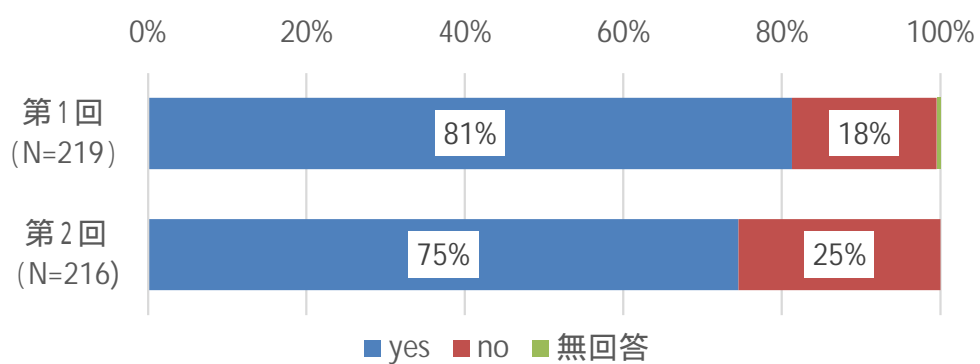
### mottECOの取組内容を知っているか



### mottECOというワードを知っているか



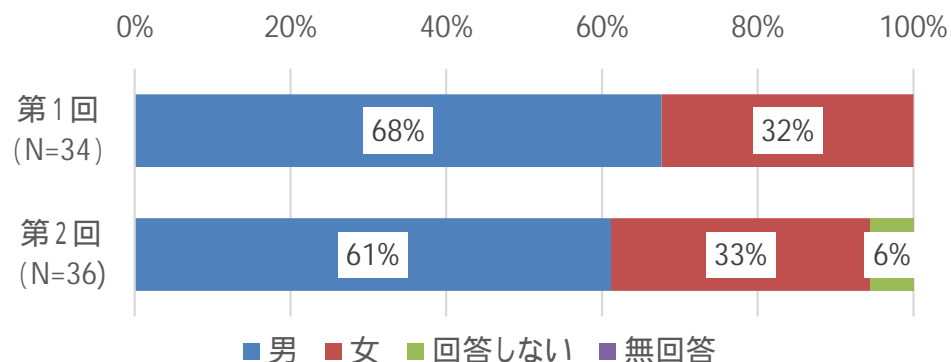
### 家庭で食ロスに取り組んでいるか



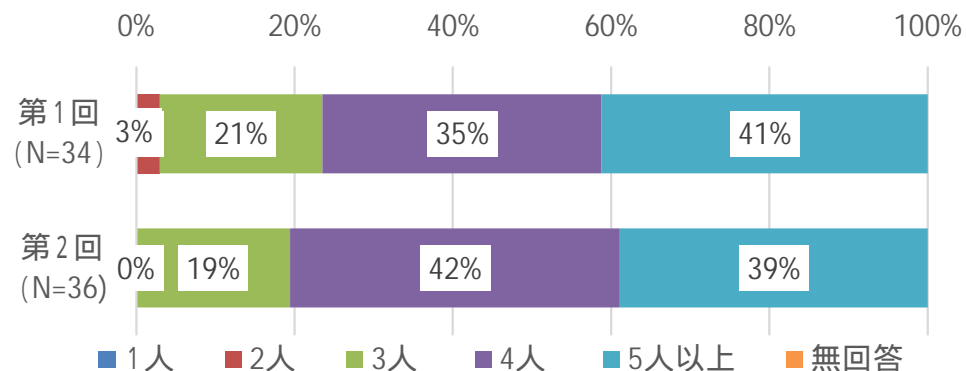
## (3) 小学生(3年生~6年生)向け調査結果

- 第1回、第2回を比較すると「mottECOというワードを知っているか」(6%→89%)、「mottECOの取組内容を知っているか」(6%→72%)について大幅に増えており、7~9割程度の小学生(3~6年生)がmottECOを認知している。
- 「食事を残さない工夫をしているか」についても「している」との回答が18ポイント増加(74%→92%)している。

対象者性別



対象者の世帯人数



「対象者の年齢」については個人が特定される恐れがあることから把握していない。

### ○調査方法

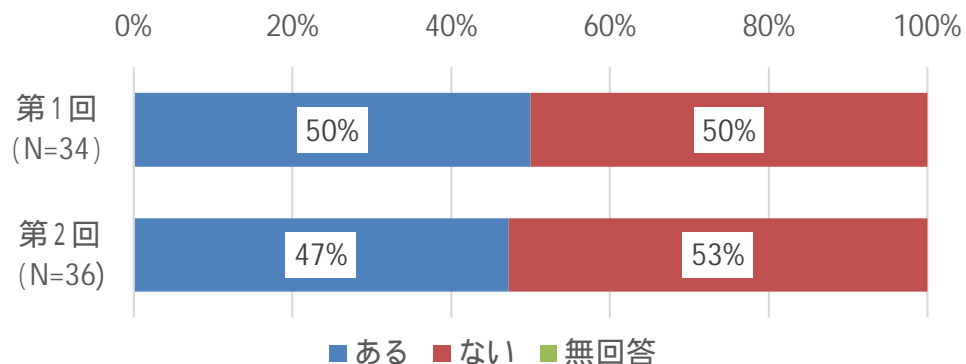
- ・上野小学校の協力を得て、留置法で調査
- ・対象者に調査票を配布し、後日回収

### ○調査時期・回答数

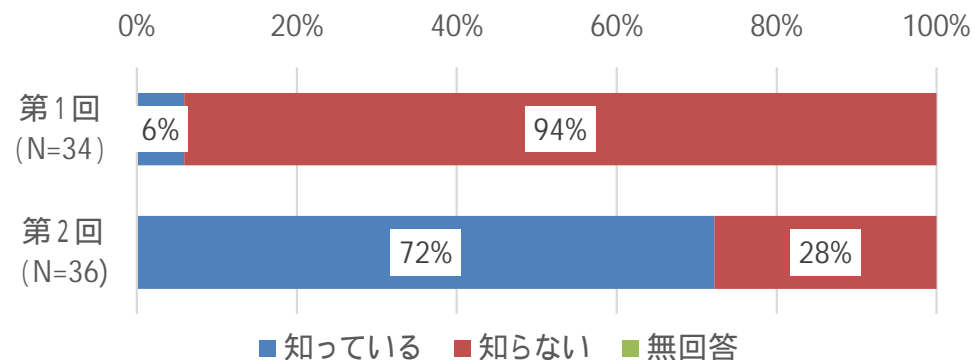
- 第1回：2025年7~8月(34件)
- 第2回：2026年1月(36件)

# (3) 小学生(3年生~6年生)向け調査結果

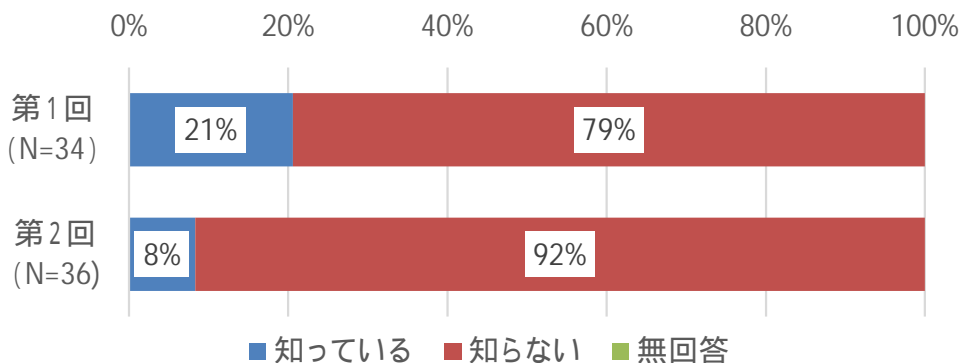
## 料理を持ち帰ったことがあるか



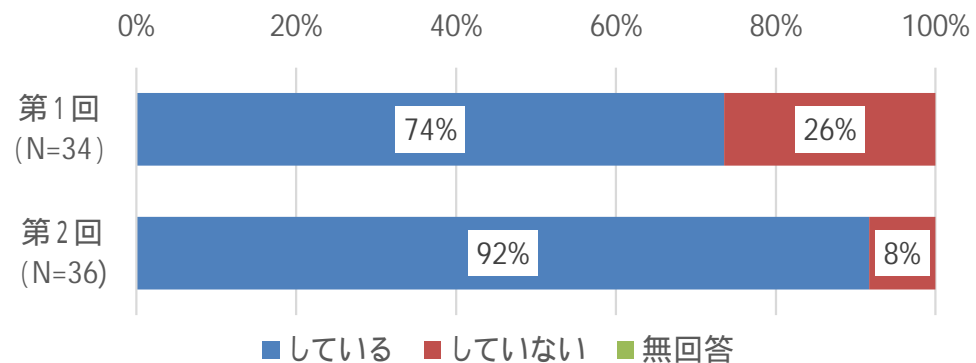
## mottECOの取組内容を知っているか



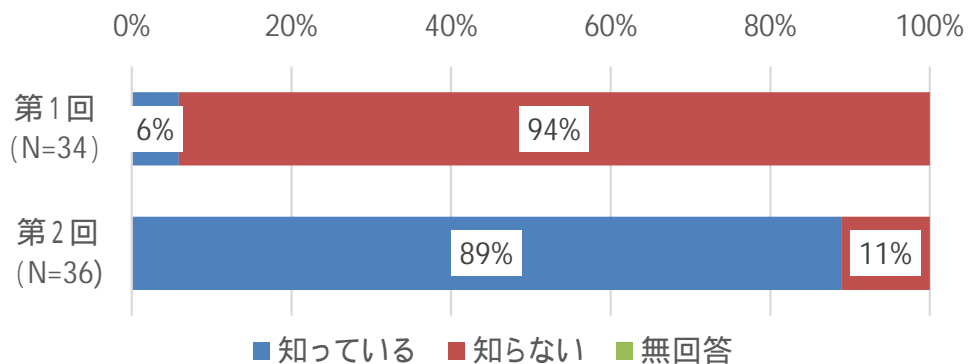
## 専用容器を知っているか



## 食事を残さない工夫をしているか



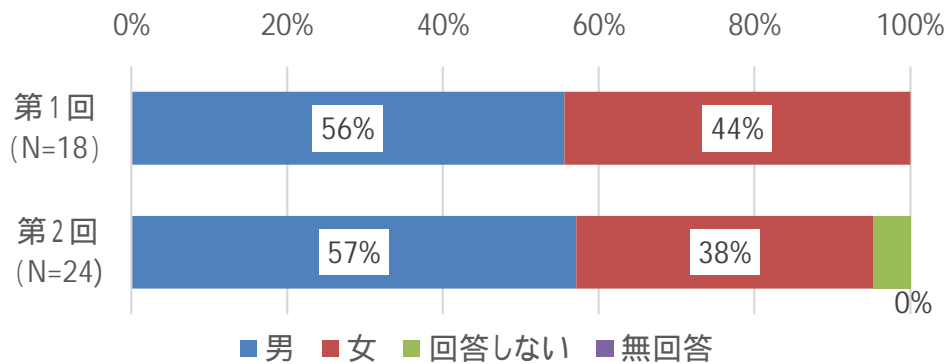
## mottECOというワードを知っているか



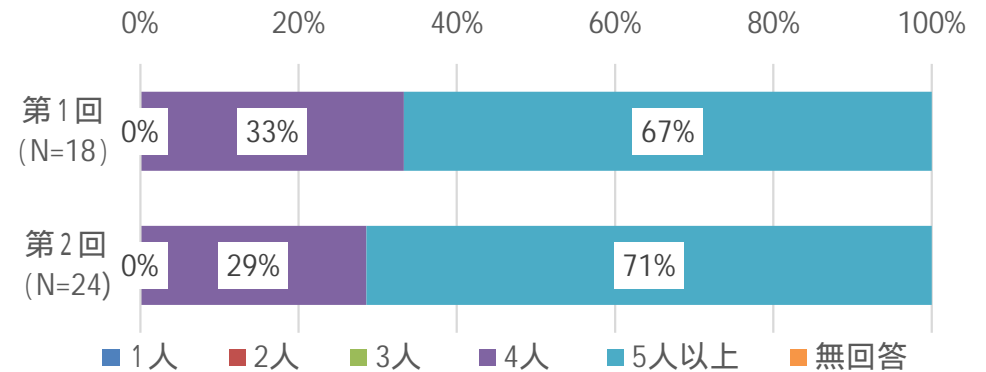
## (4) 中学生向け調査結果

- 第1回、第2回を比較すると「mottECOというワードを知っているか」(0%→90%)、「mottECOの取組内容を知っているか」(0%→81%)について大幅に増えており、8~9割程度の中学生がmottECOを認知している。

### 対象者性別



### 対象者の世帯人数



「対象者の年齢」については個人が特定される恐れがあることから把握していない。

#### ○調査方法

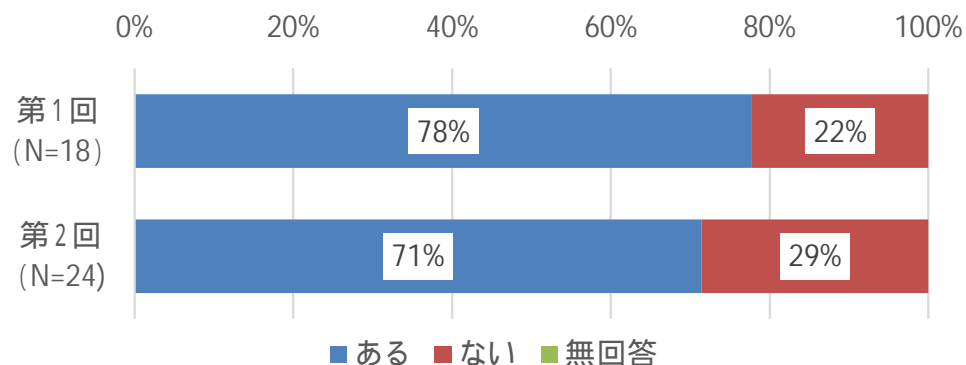
- 上野中学校の協力を得て、留置法で調査
- 対象者に調査票を配布し、後日回収

#### ○調査時期・回答数

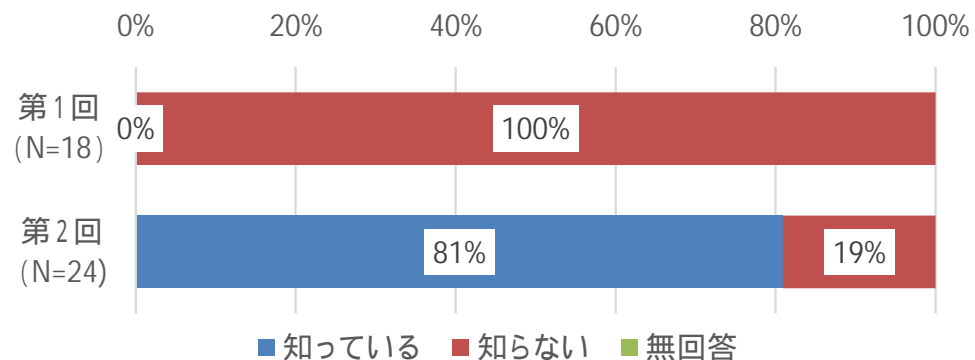
- 第1回：2025年7月（18件）
- 第2回：2026年1月（21件）

# (4) 中学生向け調査結果

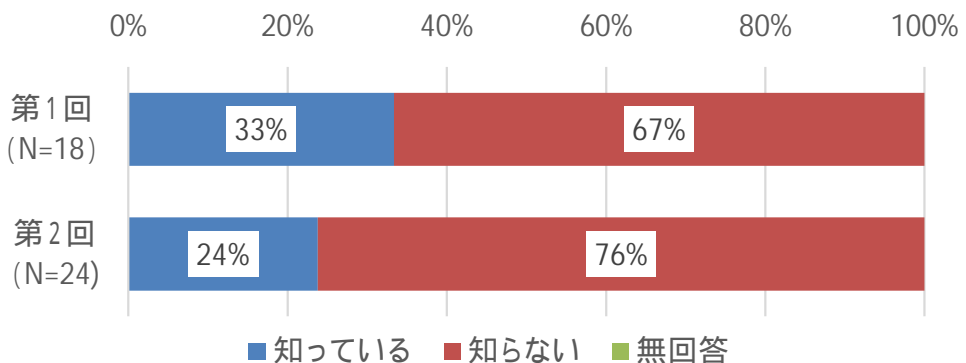
## 料理を持ち帰ったことがあるか



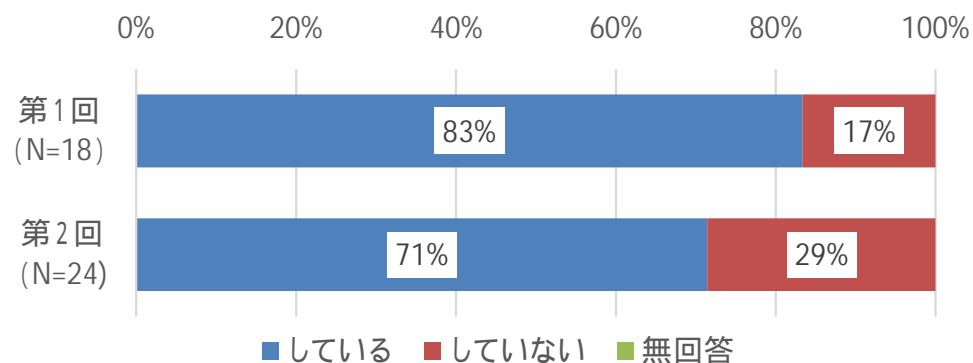
## mottECOの取組内容を知っているか



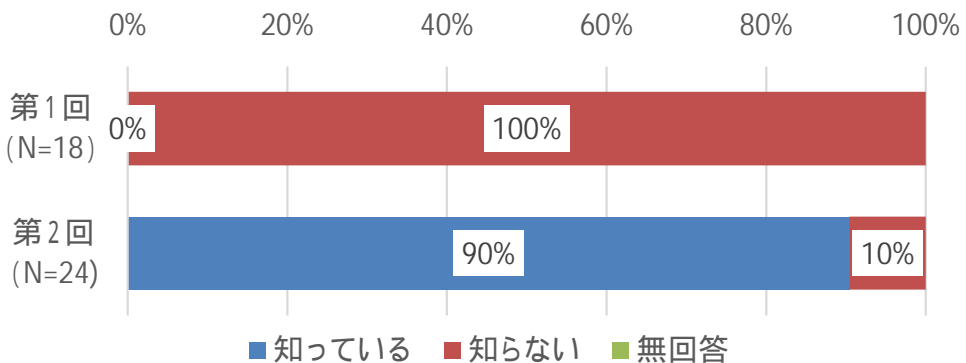
## 専用容器を知っているか



## 食事を残さない工夫をしているか



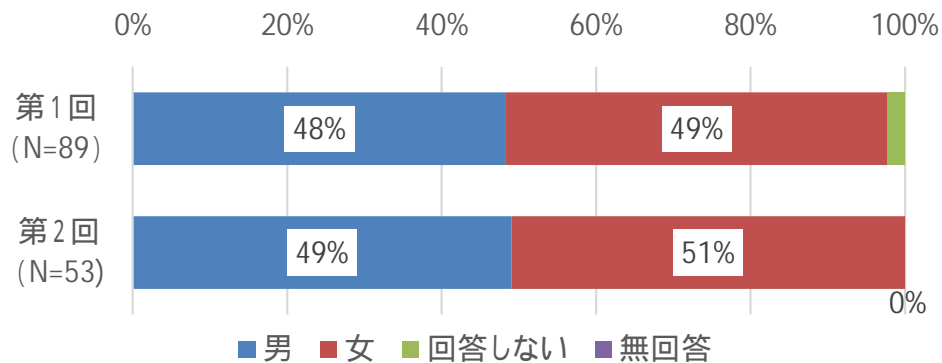
## mottECOというワードを知っているか



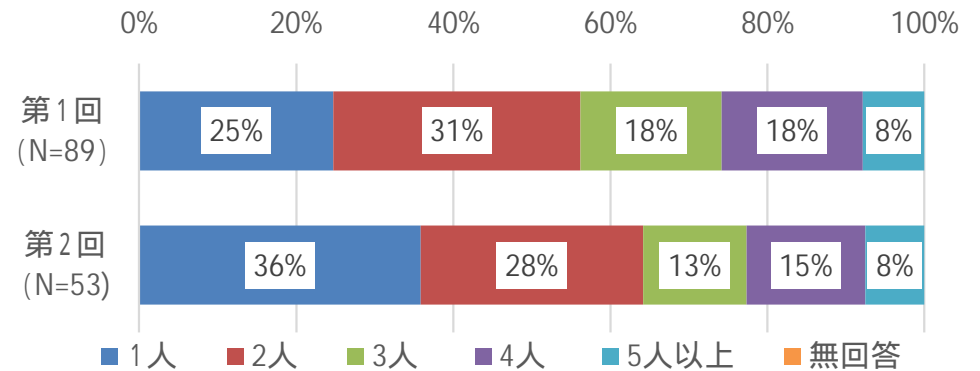
## (5) 事業所向け調査結果

- 第1回、第2回を比較すると「mottECOというワード知っているか」(9%→74%)、「mottECOの取組内容を知っているか」(10%→58%)について大幅に増えている。
- 「料理を持ち帰ったことがあるか」(「ある」との回答 54%→64%)、「専用容器を知っているか」(「知っている」との回答 43%→66%)もそれぞれ10ポイント、23ポイント増加している。

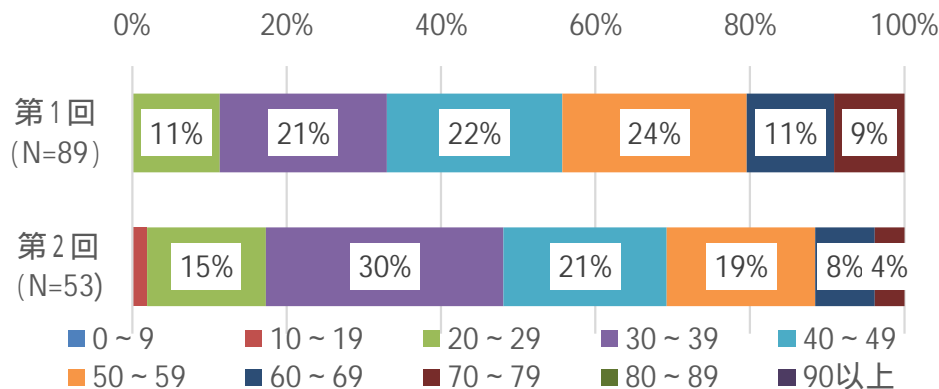
対象者性別



対象者の世帯人数



対象者の年齢



### ○調査方法

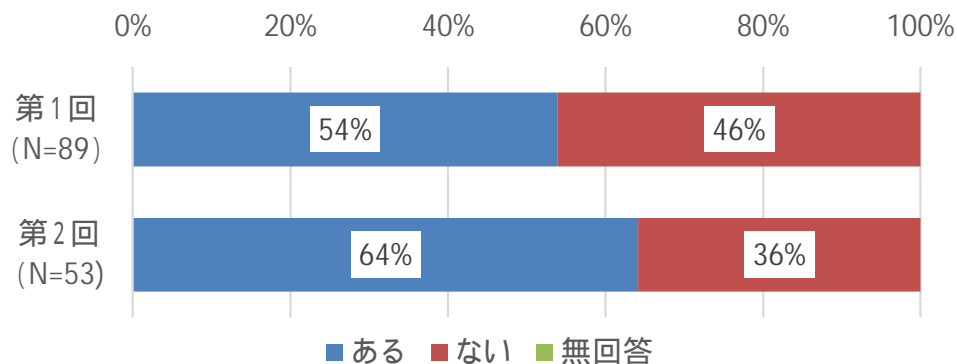
- ・村内各事業所の協力を得て、留置法で調査
- ・対象者に調査票を配布し、後日回収

### ○調査時期・回答数

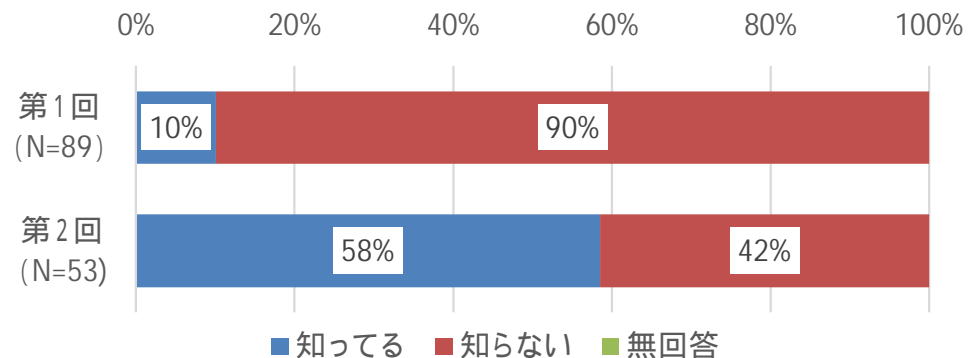
- 第1回：2025年8～9月（89件）
- 第2回：2026年1月（53件）

# ( 5 ) 事業所向け調査結果

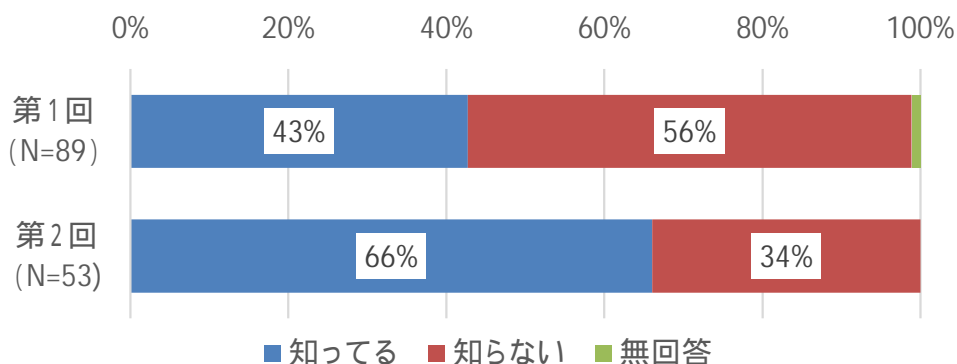
## 料理を持ち帰ったことがあるか



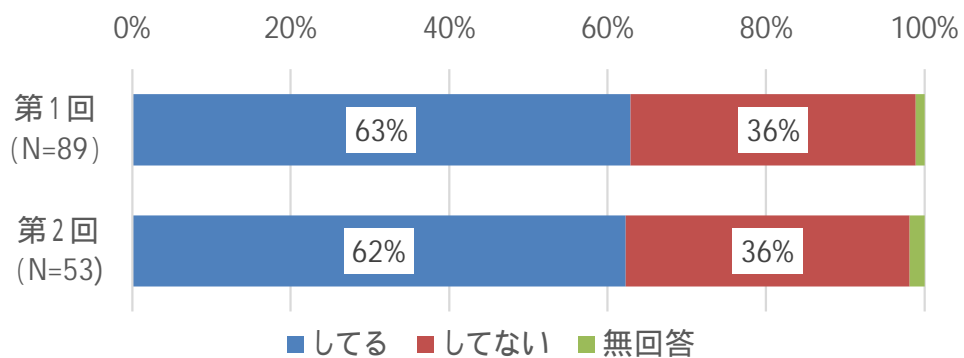
## mottECOの取組内容を知っているか



## 専用容器を知っているか



## 家庭で食ロスに取り組んでいるか



## mottECOというワードを知っているか

